ビクセン製品ご相談窓口のご案内

ビクセン製品につきましてお問い合せ、ご相談（製品の使い方、お買い物相談、修理依頼など）がございましたら、お買い上げの販売店または下記窓口までお問い合せください。なお、修理をご依頼される際は、もう一度**本書をご覧になり、故障かどうかをよくご確認ください。**それでも正常に動作しない（不具合と思われる）場合は、

① 商品名　② お買い上げ日　③ 症状または内容　を具体的にご連絡ください。

1. 弊社ホームページからお問い合わせ

お問い合わせ窓口はこちらから　http://www.vixen.co.jp/contact/index.htm

WEBページの構成変更等によりリンク切れが起る場合は、トップページ（http://www.vixen.co.jp/）よりお進みください。

2. お電話によるお問い合わせ

カスタマーサポートセンター　電話番号：04-2969-0222（カスタマーサポートセンター専用番号）※1

受付時間：9:00～12:00・13:00～17:30※2（土・日・祝日、夏季休業、年末年始休業など弊社休業日を除く）

※1：都合によりビクセン代表電話に転送されることもございます。また、お電話によるお問合せは時間帯によってつながりにくい場合もございます。
お問い合わせにスムーズに回答させていただくためにも、"1.弊社ホームページからお問い合わせ"にてご用意しているお問い合わせメールフォームのご利用をお薦めいたします。

※2：受付時間は変更になる場合もございます。弊社ホームページなどでご確認ください。

株式会社ビクセン　〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
[代表] TEL：04-2944-4000 FAX：04-2944-4045
[ホームページ] http://www.vixen.co.jp

62キ-1-(80000135)-(M)

Vixen

PG筒受セット取扱説明書

はじめに

このたびは「PG筒受セット」をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

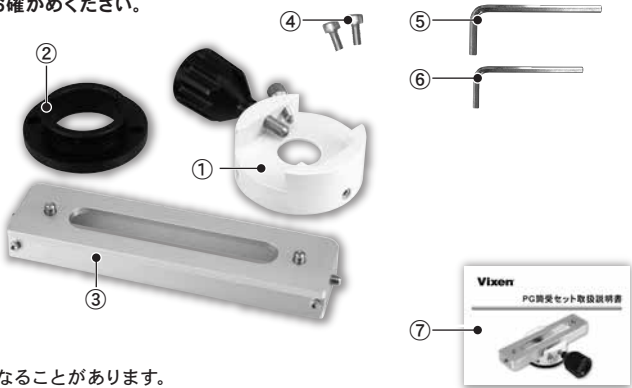
本書は、「PG筒受セット」の取扱説明書です。
本書では組込みの方法が中心となっていますので、使用方法詳細につきましては、赤道儀など併用する機器の説明書をお読みください。

本製品はAP赤道儀シリーズにご使用いただくパーツの一つであり、単体ではご使用になれません。AP赤道儀等とともにご使用ください。

◎セット内容の確認

本製品には以下のものが入っています。内容をお確かめください。

◎ PG筒受セットのセット内容

① AP筒受ユニット
② プレートホルダーベース
③ スライド雲台プレート
④ ネジ ： M5×10mm（2本）
⑤ 六角レンチ5mm
⑥ 六角レンチ4mm
⑦ PG筒受セット取扱説明書（本書）

※セットでお買い求めの場合は内容明細が異なることがあります。

モジュールについて

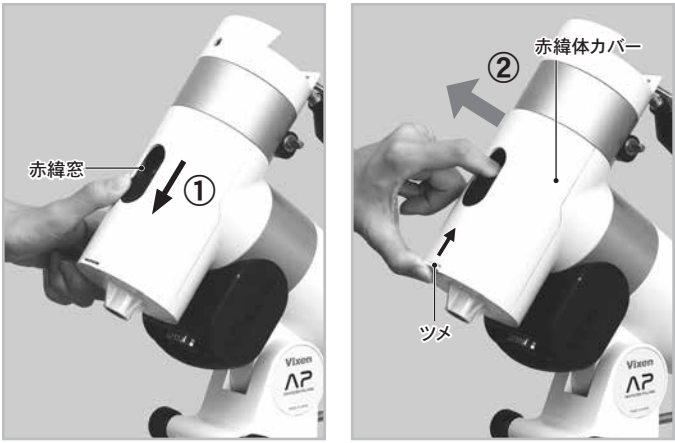
AP赤道儀は各部がモジュールで構成されており、目的に合わせて組替えることができます。

PG筒受セットはAPフォトガイダーに使われている筒受部分と同様のセットで図のようにAP筒受ユニット、プレートホルダーベース、スライド雲台プレートで構成されています。

組替え手順（例）

AP-SMマウントへの組込み

モジュールの組替え作業は、鏡筒、ウェイト、コントローラーを取外したうえ行ってください。
また、外部電源、電池等をご使用の場合は、取外してから作業してください。

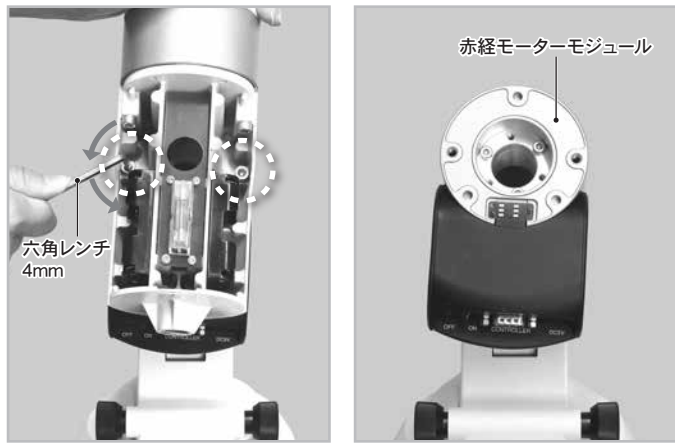
1 赤緯窓を指で下向きにスライドして開けた状態とします①。写真のように窓に指を入れてひっかけ、ツメを持ち上げながらまっすぐ引き抜きます②。

ⓘ 注意

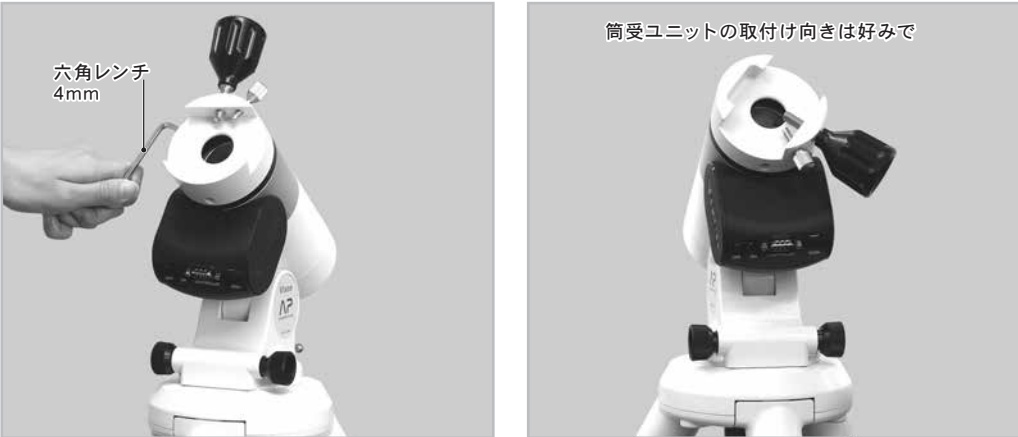
あまり指を深く入れないでください。指が抜けにくくなる恐れがあります。

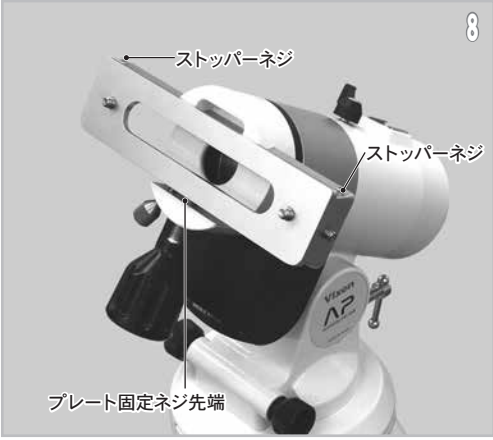
2 電池を取外します（電池をセットしている場合）
電池をセットしたまま作業すると感電する恐れがあります。この場合、電池を取外してください。

3 写真を参考にネジ2本を六角レンチ4mm（赤道儀に付属）で取外し、赤緯体を取外します。赤緯体を落とさないように手で支えながら作業してください。

4 付属のネジ2本（M5×10mm）を使用し、赤経モーターモジュールにプレートホルダーベースを取付けます。
六角レンチ4mmでゆるまないようにしっかり固定してください。

5 AP筒受ユニットの側面にあるセットビス3本を、六角レンチ4mmで適度にゆるめておきます。目安としてセットビスの頭が外に1mm程度出っ張るまでゆるめます。

6 AP筒受ユニットをプレートホルダーベースに当てはめ、5でゆるめたセットビス3本をしめます。
六角レンチ4mmを使用し、ゆるまないようにしっかり固定してください。

※筒受ユニットの取付ける向きは任意ですので、好みの配置に取付けてご使用ください。

7 写真のようにプレート固定ネジ、プレート脱落防止ネジをゆるめておきます。ゆるめ量が足りないとプレート取付け時に干渉して取付けできないことがありますので、十分ゆるめてください。

8 スライド雲台プレートを赤道儀のプレートホルダーの溝にはめます。**落下防止のため、写真のような向きに配置してください。（ストッパーネジのない面にプレート固定ネジの先端が当たるように配置する）**

9 プレートを落とさないように手で支えながらネジをしめて固定します。

①プレート固定ネジ
②プレート脱落防止ネジ

の順番でネジをしめます※。
ゆるまないようにしっかりしめ込み確実に固定してください。

※プレート側面（傾斜面部分）をネジの頭で圧迫して取付ける方式となっています。プレートにネジ穴はございません。

注意：

①②が逆手順になると、プレートがしっかり固定できないことがありますのでご注意ください。
取外す場合は、プレートを手で支えながら②①の順でネジをゆるめてください。